

人と地域を応援します！

風しんぶん

第19号
浜松まちづくり
センター通信
平成19年9月発行

まちづくりフォーラム 平成19年 7月7日(土)開催

「考えよう！地域住民による個性を活かしたまちづくり！」



歴史・街なみ・自然など特色ある資源をいかしたまちづくりの進め方を話し合いました。

はじめに日端康雄さん(慶応義塾大学大学院教授)より「人口減少社会のまちづくり - まちづくりの新潮流 - 」についてお話を頂き、地域社会のあり方として、行政と市民、NPOなどが協働して自分達の地域を運営していく必要があることを教えていただきました。また、協働していく上でその条件となるのが情報を公開する事、協働相手を公平に選択する事、責任分担は明確にする事、行政改革、時間制限のある協働にする事を学びました。

続いて柳沢 厚さん(株)C - まち計画室)より「住民主体のまちづくりの仕組みと進め方」についてお話をいただきました。まちづくりへの住民参画が強まっており、住民がまちづくり計画を提案できたり周辺の開発事業に対して意見を言えたりするように各自治体ではまちづくり条例の制定ラッシュが続いています。浜松市では市街化調整区域での開発を可能にしたいとき“まちづくり方針”を検討することが制度化されている事、また住宅地と農地が混在している区域が多いため農地の環境とより良く共生する住宅地の開発を目指していることを学びました。

その後、まちづくり協議会の現状報告や地域住民によるまちづくり活動の現状と報告を行いました。

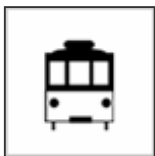
浜松市住民協議による土地利用の推進及び調整に関する条例(通称:住民協議推進条例)とは、市民自らが主体となり、開発と保全との調和のとれた土地利用について協議し、及び実現するための手続きを定めた条例です。
平成16年度から施行され、これまで8地区で協議会が設立されています。



二俣駅
集合!



券売機の使い方



平成19年7月29日(日)に親子28名が参加をして、交通網の今昔やマナーについて体験をしながら学びました。

まちづくり楽校で交通を取り上げたのは今回が初めて。身近にありながらも中々乗る機会の少ない天浜線に揺られながら小旅行を楽しみました。

天浜線に乗って楽しく知ろう 今と昔と交通マナー! —親子ふれあい教室—

二俣駅に集合し、普段は一両編成で運行していることが多い天浜線もこの日は、二両に連結をして皆さんを乗せて走りました。車内では高校生によるマナー講座やクイズなどを行い、列車への関心を深めました。目的地の一つでもある気賀駅で降り、気賀関所を見学し、昼食をとりました。その後二俣駅に戻り、国の登録有形文化財に指定されている扇形車庫や動いている転車台を見学しました。

参加した皆さんの中には、初めて天浜線を利用される方もいました。

「子どものマナーの再確認になった」「車窓から見える緑がとても美しかった」などの声がありました。

暑い中、参加して下さったみなさん

ありがとうございました。

クイズ

天竜浜名湖鉄道で最も新しい駅は二駅あります。ドコとドコでしょう?

答えはP8にあります。



高校生による
クイズやマナー講座



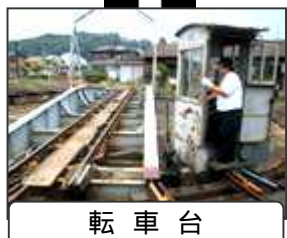
気賀駅に到着



気賀関所を見学しました



お疲れさまでした!



転車台



扇形車庫

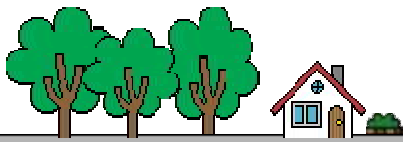


運転席見学

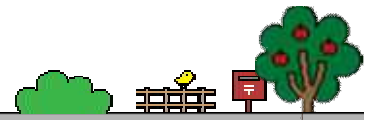


ランチタイム





人材育成講座



平成19年7月1日(日)からまちづくり人材育成講座の第3期が始まりました。

第1回 7月1日(日)

1年間の講座内容の検討とまちづくりセンターの紹介、受講生の自己紹介などを行いました。

第2回 7月21日(土)

浜松市役所都市計画部交通政策課の鈴木成幸さん・加納真人さんを講師にお迎えしました。

「まちなかの交通」をテーマとして中心市街地に的を絞り、バスなどの公共交通、自転車・歩行者の回遊性、自動車交通・駐車場問題などの現状と課題、行政の政策などについて学びました。

第3回 8月25日(土)

浜松市役所商工部都心政策課の斎藤謙二さん・鈴木三男さんを講師にお迎えしました。

「まちなかの商業」をテーマとして中心市街地活性化に向けた国の取り組みや浜松市の施策、浜松市の中心市街地の残された課題について学びました。

またグループ研究のテーマ決めをし、「交通について」「街なか周遊ルート」「中心市街地活性化の取り組み」についてそれぞれグループに分れ、取り組むこととなりました。

今年度の受講生の皆さんです！



地域のまちづくり

人と地域を応援します！

(中野町を考える会)

旧東海道の面影が残り、夏の花火大会でも有名な中野町では、町の中心にある遊休地の開発計画をきっかけに有志が集まり、まち歩きやワークショップなどを行い自分たちのまちの将来像について考えています。「東海道」「天竜川」をキーワードにしたまちづくりを目指し、案内看板の設置・マップの作成・町家お蔵の利活用などを実施していく予定です。

4月と7月に行った「中野町昔なつかし写真展」では、かつて木材の輸送で賑わっていた頃の街並みや天竜川に浮かぶ帆船など、地元住民の方から多くの写真が寄せられ地元では大反響！合わせて1,300名以上の来場者がありました。

また、まちのキャッチコピーとロゴマークを一般公募したところ合わせて440点もの応募がありました。入賞者には、8/14の花火大会会場で表彰式を行いました。



中野町のキャッチコピー & ロゴマーク 最優秀賞



キャッチコピーの部

ロゴマークの部

なかなかやるねえ 中野町

永井吉子さん(東区)



山中美穂さん(島田市)

市民協働たねからみのり

平成19年7月8日(日)、平成19年度「市民協働たねからみのり」提案者による提案説明会が行われました。

8つの事業提案について、それぞれの提案者が具体的な説明を行った後、それぞれの事業提案に対する質問や意見などを伝え、各提案の関係者が出会いました。



提案者の説明



関係者との出会い

No.	テーマ	解決したい課題(簡略)	提案者
1	ひまわり1000プロジェクト	ヒマワリ活動を通して子どもたちに命の大切さや花とのかかわりを理解してほしい。	ワールド・グループ・プロジェクト
2	捨て犬・捨て猫を減らそう！！ ～法律を知ろう・捨てない・増やさない～	一部の飼い主による生活侵害苦情・遺棄問題・糞便等による生活衛生環境は悪化する一途をたどっている。そこで人が動物と適切な関係づくりや環境の保全に取組みたい。	静岡犬猫ネットワーク
3	都市公園での公園利用者と生息猫の共生	全市民及び観光客が利用する都市公園(浜松城公園、佐鳴湖公園、都田公園等の総合公園等)に生息する猫の適正飼育管理。	地域ねこの会
4	命の大切さをアピールし実践できるまちづくり	政令指定都市として広域かつ区分けになり、合併前、浜松市保健所の管轄であった北区・西区の迷い犬・猫情報を入手できなくなり、提供できる情報量が減少しているのを改善したい。	動物ボランティア ネコの手
5	気になる子どもたちのための教育に関わる課題調査となんでも相談会開催	気になる子どもたちのための教育環境に関わる相談機能として支援センターの情報が一元化されていない為、社会資源の活用が十分ではない。相談機関が不足していたり、どこに相談してよいのかわからなかったりなどの問題点がある。そこで調査活動と解決のための1日何でも相談会を行いたい。	NPO 法人 浜松 NPO ネットワークセンター
6	こころのバリアフリーを体感する	視覚障害があっても視覚にかわる触覚や嗅覚、聴覚を生かして想像以上に豊かな生活をおくることが可能であることを理解することが大切。また、見える者が支援する側に回り、見えない者が常に助けられる側、という固定観念をやめ、「こころのバリアフリー」を実践したい。	NPO 法人 浜松 NPO ネットワークセンター
7	生ごみ堆肥の市民農園への提供による“循環の輪”づくり	生ごみ堆肥化容器や生ごみ処理機などで作成される堆肥や生成物の利用に困っている方でも、生ごみの減量に参加できるように“循環の輪”をつくりたい。	浜松市ごみ減量 やらまい会
8	荒れ農地を駐車場に利用するパーク＆ライドバスの運行の実験	バスの運行路線近くの荒れ農地をパーク＆ライド用の駐車場として利用したバス運行を、実験的に実施し、効果の検証と問題点の把握と実施システムの構築を含む一連の検討・検証を行う。	モノづくり・ シクミづくりPJ

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/> 社会参加 市民活動 市民協働について

9月29日には検討結果説明会を行います。是非、足をお運びください。

ユニバーサルデザイン学習



7月24日～25日の2日間に亘って北星中学校3年生の生徒さん5名がUD学習のため、センターを訪れました。1日目は、センター内のUD発見とアクト通りの見学をしました。2日目は1日目に学んだことを1枚の紙にまとめました。



ユニバーサルデザインの便利さやユニバーサルデザインは完成したものではなく使いやすいように変化していくものだという事に感心していました。

5人の感想の中には、“障がいのある人以外でも使えて、みんなが暮らしやすくなるためにユニバーサルデザインがあることが分かりました。” “今までバリアフリーとの違いがよくわからなかったけれど、今回の学習を通してよく分かりました。” “今後、点字ブロックなどの近くに物を置かないなど迷惑をかけないように気をつけたい”・・・など。

また、心のユニバーサルデザインが一番大切だということに共感をし、身近なところから心がけていかなければならないことを感じとっていました。



その他の参加校

与進小学校4年生・北浜南小学校6年生・興誠中学校2年生・城北小学校6年生・飯田小学校4年生
積志小学校4年生・付属中学校3年生(順不同)

6月4日～9日

がんこ祭り2007

第7回浜松よさこい祭り写真展



今年開催された“がんこ祭”のフォトコンテストの入賞作品による写真展。今年のテーマは『流麗』でした。

主催：浜松よさこい実行委員会

6月11日～18日

レイチェル・カーソンパネル展

化学物質による環境汚染の危険性について初めて世に知らしめたカーソン女史が伝えたかった子ども時代に自然体験の中で培う感性の重要性と環境教育の必要性について紹介しました。

主催：浜松城北工業高校PTA環境教育クラブ
子どもたちの生命と健康を守る会

千客万来

ご来場

展示

ありがとうございました

8月1日～8日

遠州自然展

浜松市を中心に遠州地方の自然(植物、動物、景観、地形地質など)に関する調査研究結果について、写真・標本などで紹介しました。

また、出展者による説明会を行い、訪れた方々は熱心に話を聞いていました。



主催：遠州自然研究会

7月28日～8月12日

子どもの遊び

ユネスコ・アジア太平洋写真コンテスト入賞作品パネル展

西はイランから東はニュージーランドまで民族・性別など、あらゆる違いを超えて、のびのびと遊ぶ子ども姿を、アジア太平洋に住む人々の視点でとらえた、自国の写真109点を展示しました。



主催：世界遺産の会





夜楽塾



第57回 6月4日(月)

街の色彩を考える(街・心・装い色)

達人:牧野怜子さん

(街の色彩を考える会代表)



商業空間と住宅空間の二つのグループに分かれ、それぞれの空間で好ましいと思う色、好ましくないと思う色を写真で仕分けをしました。色は、そこに求めたものと共通なものがあれば違和感がない事がわかりました。商業空間には、賑わい・活気・楽しさを求めているので多色が好ましいものの中に入り、住宅空間には安らぎ・快適性・静かさなどを求めているので穏やかな色が入ってきました。色には正解はなく、どの色もよい色です。何かと組み合わせさせたために好ましくなくなるのだと言う事を教えていただきました。

実は、お好み焼き屋を経営している古橋さんですが、以前から浜松の餃子にパワーを感じ、餃子でまちづくりが出来ないかと考え、ボランティアで「浜松餃子」の振興、普及活動をしています。「浜松餃子」とは、浜松で製造、販売している餃子の事で、浜松餃子マップの作成や浜松餃子まつりの開催、各種イベントの参加など活発な活動を展開しています。浜松は、餃子の消費量が全国1位と発表され、ますます注目される団体になりそうです。

第58回 6月28日(木)

餃子大好きな街・浜松

達人:古橋佳博さん

(浜松餃子学会代表)



第59回 7月19日(木)

銅鏡が語る、古(いにしえ)の遠州

達人:植松勇介さん

(静岡産業大学非常勤講師)



遠州地方で実際に出土した銅鏡について、時代別に解説していただきました。それぞれの特徴によって当時の人々の美意識や宗教観を知ることができました。普段、銅鏡を見る機会はありませんが、現在自分達が住んでいる場所と深い係わりがある事を聞いて、遠い昔の世界がぐっと近くに感じました。また、たくさんの方に参加していただき、熱心な質問が多く大盛況でした。

ジョブコーチ(仕事の支援者)として知的障がい、聴覚障がい、視覚障がい、精神障がいを持っている方々を主に支援しています。障がい者が企業で働くとき、誤解をされたり理解されないことがあり、職場でうまく能力を発揮できないことがあります。そういう時にジョブコーチが職場に一定期間介入し、どうしたら障がい者がうまく働くことができるか教育したり、一緒に業務内容を覚えたりします。支援とは言っていますが一緒に生きて、楽しんで、笑って、飲んで、あたり前の生活があたり前にできるように、仲間としての関わりをもつことがジョブコーチだと思って活動されているようです。

第60回 8月30日(木)

障がい者の暮らしや

仕事を支援しています!

NPO法人くらしえん・しごとえん

達人:鈴木大介さん(代表理事)

鈴木 修さん(事務局長)



これからの夜楽塾

2Fギャラリーにて

入場無料

第61回

「子ども達がいじめない、いじめられないために」

日時:9月27日(木)19:00~20:30 服部浩子さん(静岡いじめを考える会代表)

第62回

「大工さんが話す防災対策」

日時:10月18日(木)19:00~20:30 鈴木利和さん(浜松建築業組合 大工村)

第63回

「コミュニティ・レストランでひともまちも自分も元気に！」

日時:11月8日(木)19:00~20:30 富田久恵さん(地域の茶の間 てまえみそ代表)

センターからのご案内

まちづくりフォーラム

住民と行政の協働の景観づくり！

魅力あるまちづくりを進め、歴史的価値ある建物の利活用について考えよう！

と き:平成19年10月14日(日)

午前10時～ 二俣の魅力再発見ツアー(ガイドつき) ***要事前申込み**

午後1時～4時30分 フォーラム

と ころ:旧二俣町役場(浜松市天竜区二俣町二俣1112)

内 容: 基調講演「歴史的街並み形成への視座」講師 川口 宗敏 氏(静岡文化芸術大学大学院教授)

歴史的建造物を生かしたまちづくりの事例紹介 - 「栃木市蔵の街」

二俣の現状報告 景観ワークショップの中間報告

展 示: 景観ワークショップの中間報告(パネル等)

二俣地区に関する展示(写真、パネル、二俣と周辺で活動する皆さんの報告など)

申込み:午前の街歩き希望者は浜松まちづくりセンター(457-2616)へ

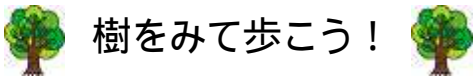
午後のフォーラム参加は申込みの必要はありません。当日、直接会場へお越しください。

主催:(財)浜松まちづくり公社、二俣みがきの会、(NPO)日本都市計画家協会静岡支部、(社)静岡県建築士会浜松支部

参加・入場無料



まちづくり楽校



樹をみて歩こう！

浜松城周辺を彩る木を観察しながら歩きます。

(*ガイドつき)

と き:平成19年11月17日(土)

10時～12時 *雨天決行

と ころ:浜松城に集合

参加費:300円(保険料・資料代)

定 員:25名(先着順)

申し込み:11月2日(金)から電話でまちセンへ

☎053-457-2616



竹について学び、竹細工を体験しよう！

里山の放置などにより拡大する竹林の現状や竹の資源としての有効性について講義で学び、竹箆や竹とんぼづくりなどの体験を行います。

と き:平成19年11月25日(日) 14時～16時

と ころ:浜松まちづくりセンター

対 象:小学生以上

参加費:300円

定 員:30名(先着順)

申し込み:11月16日(金)から電話でまちセンへ



センターが後援・協力しているイベントやまちづくり関係団体のイベントをご案内します！

ふるさと体験ウォーク

朝鮮通信使をもてなした町を訪ねて

朝鮮通信使400周年記念

私たちがお隣の国、朝鮮とは友好の時と不幸な時がありました。浜松市に縁の深い家康は、その関係の転換を計ったひとりです。

大御所のお声掛けですから、通信使が通った街道の町々は上から下まで大騒ぎ。

今回は「静岡県と朝鮮通信使」というパンフレットを配布し、通信使について学び、新居から舞阪まで、その面影を見学します。

日 時:平成19年10月11日(木) 小雨決行

集合場所:JR新居駅 10時30分

解 散:JR舞阪駅 15時頃

コ ー ス:JR新居駅～土屋主税ゆかり神宮寺～新居関所～浜名湖渡船～
舞阪雁木～昼食～脇本陣～東海道松並木

参加費:¥2,000(保険料・渡船・ぼく飯の昼食を含む)

定 員:30人(先着順)

申込み・問合せ先:鈴木053-473-3608(FAX)

澤田053-437-5205(FAX)

申込みは、氏名・住所・
電話番号・年齢をご記入
の上、FAXしてください



主 催:静岡県余暇プランナー協会西部ブロック

共 催:もくようの会

後 援:静岡県 浜松市 新居町

第3回わたしが出会った「世界遺産」

国内外の世界遺産を訪れ、その自然、遺跡、景観、文化などに「！」し、撮影した、とっておきの写真・ビデオの作品を展示します。

展示/放映期間：2007年10月13日～10月28日(日)

9:00～21:30 【火曜日を除く】

場 所：浜松まちづくりセンター1階サロン

主 催：世界遺産の会

(http://www.s-palette.jp_s072wisan/)

第23回富士物産フェア

クリエイターの出店、軽音楽演奏、飲食屋台コーナー他
お楽しみイベントを通じて人々の交流をはかります！

第3回里山で学び隊～実りの秋～

身近な自然を守る活動に関心のあるあなた！
いっしょに汗をかきませんか？



日 時：平成19年10月21日(日)9:00～12:00

(雨天予備日：10月28日(日))

場 所：佐鳴湖公園内(佐鳴湖西岸里山保全モデル地区)

内 容：稲刈り

対 象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

定 員：30人(応募者多数の場合、抽選)

参加費：無料

申 込：郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号(あればFAX番号)を明記して、はがきまたは、ファックスで環境企画課(〒432-8550 中区鴨江二丁目11-2、FAX450-7013)へ

締 切：9月28日(金)必着

◆浜松まつり会館前広場フリーマーケット

日 時：平成19年10月21日(日)

開 催 時 間：10:00～14:00

出店募集数：50店(県西部在住の方のみ)

出 店 料：手持ち出店1,500円 車出店2,000円
予約制(当日、出店不可)

問 合 せ 先：浜松リサイクルネットワーク

090-6597-5488

*雨天の場合は中止です！

第1回やらまいかミュージックフェスティバル inはままつ

音楽ジャンル、年齢、国籍、プロアマを問わないミュージシャンが音楽の街・浜松に大集合！多数のバンド・ミュージシャンたちが中心街に設けられた様々なステージで熱いライブを繰り広げます。

開催日：2007年10月14日(日)午前11時～午後8時

会 場：浜松市中心街(8ヵ所予定)

主 催：やらまいかミュージックフェスティバル

詳しくはHPをご覧ください

<http://www.yaramaika-mfes.com/>



日 時：平成19年10月27日(土)28日(日)

両日とも10:00～18:00

場 所：浜松市アクト通り、東ふれあい公園

主 催：富士物産株式会社

協 賛：まちはびっくり箱だぁ！！実行委員会ほか



武術太極拳 秋の2大イベントの紹介

猛暑だった残暑も去り、清々しい秋の空気が近づいてきました。武術太極拳も絶好の季節になり本年の2大イベントが計画されております。参加されるのもよし見学されるのもよし、一度足を運んでみては如何でしょうか。

その1 第61回浜松市民スポーツ祭 兼

第14回浜松市武術太極拳競技大会

日 時：平成19年9月30日(日)9:30～17:00

場 所：浜松市南部公民館付設体育館

内 容：浜松市武術太極拳連盟に所属する30団体、約450名が各レベル・種目等に分かれ団体戦及び個人戦を競い合います。

その2 第1回しずおかスポーツフェスティバル

西部地区武術太極拳大会

日 時：平成19年11月3日(祝)9:00～16:30

場 所：浜松市可美公園総合センター体育館

内 容：静岡県西部地区在住の太極拳愛好者が集う楽しいフェスティバルです。集団の演武、模範演武、初心者向け及び経験者向けレッスン等もあり見学は自由、体験もできます。又、表演を希望されるかたは担当者までご連絡くだされば詳細をご案内いたします。

連絡先：浜松市武術太極拳連盟事務局 山田多恵子

TEL053-426-3979 FAX053-426-397

P2 天浜線の答え

フルーツパーク駅と掛川市役所前駅です。共に1996年3月18日に開業をした駅です。今年で開業12年目の駅。

浜松まちづくりセンター通信「はままつ風しんぶん」

発行：浜松まちづくりセンター(平成19年9月)

〒430-0929 浜松市中区中央1-13-3

(財)浜松まちづくり公社(指定管理者) ☎053-457-2616 FAX053-457-2617

メール：h-m-c@msi.biglobe.ne.jp HP：<http://hamamatsu-machi.jp/center/>

